

保証条件変更依頼書

愛媛県信用保証協会 行

平成 年 月 日
西暦

前述の申出について、適当と認めますので、保証条件の変更を依頼します。

金融機関	住所 〒 □□□□-□□□□	金融機関コード	□□□□-□□□□	代理貸	
	本・支店名 代表者名	電話番号	()	-	
		FAX番号	()	-	
	印	E-mail			
		パスワード			
		担当部署 担当者		不在時 連絡者	
		変更予定日	年 月 日		

協会顧客番号		申込 人	フリガナ

被保証人 営業状況・ 金融機関 所見	1. 営業中 2. 転業() 3. 休廃業 4. 行方不明(個人)	
	1. 営業中(最近6か月間の平均月商 千円) 2. 休廃業(本人又は代表者の年収 千円)	
	申込人(代表者)の事業経験・業界知識 1 十分ある 2 普通 3 やや不足している	所見
	事業の将来性 1 有 2 やや有 3 横這い 4 下降・後退	
	申込人(代表者)の計数観念(決算・業績把握程度) 1 十分に有 2 普通 3 やや不足している	
	立地条件(商業・サービス業)、取引先状況(製造業ほか) 1 良好 2 普通 3 不良	
	今期中の焦付 1 発生していない 2 発生した (相手先 千円)	

※変更内容が「期間延長/返済方法変更」に該当する場合は必ず「当店との取引状況」のうち、現在元金返済額/月をご記入ください。

当店との取引状況	年 月 日 現在の残高		現在元金返済額/月	保全状況
	当座	千円	プロパー貸付	千円
普通	千円	保証協会付	千円	預金
定期性	千円	融 資 プロパー割引	千円	その他
その他	千円	保証協会付	千円	合計
合計	千円	その他	千円	千円

※事故報告提出先で、変更内容が「期間延長/返済方法変更」に該当し、前回条件変更(「期間延長/返済方法変更」)以降のプロパー貸付への返済に約定返済以外が含まれている場合には、その理由を次から選択してください。

1. 担保処分	3. その他 (具体的内容)
2. 預金担保解約	

資格要件申告欄

当座貸越(貸付専用型)根保証又は事業者カードローン当座貸越根保証の場合は必ずご記入ください。

下記の通り「当座貸越(貸付専用型)根保証」又は「事業者カードローン当座貸越根保証」の資格要件に該当しており、今後とも当_____として、支援育成していきたい先であり、償還能力も認められます。

記

共通要件

- (1) 同一事業の業歴が3年以上で、2期以上の確定申告を行っている。
- (2) 当_____との与信取引が6か月以上ある。

当座貸越(貸付専用型)根保証

* 該当する資格要件の番号を一つだけ○で囲んで下さい。

<個人事業者>

1. 保証申込直前期の決算における中小企業信用リスク情報データベース(CRD)によるスコアリングが基準以上である。
2. 当_____の信用スコアリングが前記CRD基準と同等以上である。
3. 確定申告が青色申告であり、申込直前期の決算において申告所得300万円以上を計上し、かつ自己名義の不動産(自宅・店舗等)を所有する。
4. 確定申告が青色申告であり、申込直前期の決算において申告所得100万円以上を計上し、不動産等物的担保の提供がある。

<法人>

1. 保証申込直前期の決算における中小企業信用リスク情報データベース(CRD)によるスコアリングが基準以上である。
2. 当_____の信用スコアリングが前記CRD基準と同等以上である。

事業者カードローン当座貸越根保証

* 該当する資格要件の番号を一つだけ○で囲んで下さい。

<個人事業者>

1. 保証申込直前期の決算における中小企業信用リスク情報データベース(CRD)によるスコアリングが基準以上である。
2. 当_____の信用スコアリングが前記CRD基準と同等以上である。
3. 確定申告が青色申告であり、申込直前期の決算において申告所得を計上し、かつ自己名義の不動産(自宅・店舗等)を所有する。

<法人>

1. 保証申込直前期の決算における中小企業信用リスク情報データベース(CRD)によるスコアリングが基準以上である。
2. 当_____の信用スコアリングが前記CRD基準と同等以上である。

以 上